

若手監督官（石川労働局採用）インタビュー

Q. 石川労働局を志望した理由は？

【法文系区分採用】令和6年4月 任官

自身が生まれ育った地域の役に立ちたいと思い、就職活動を行って行く中で、誰もが携わる労働環境を是正し、広い視野と責任感を伴う労働基準監督官の仕事に魅力を感じました。業務説明会では、職員の方々が親身に接して下さり親しみやすく温かい人柄に強く惹かれ、私もここで働きたいと思いました。

Q. 石川労働局採用後の感想

業務説明会で感じた職員の方々の印象に特に変わりはなく、恵まれた環境の中で働くことが出来ています。未だ法律の知識が不十分ですが、研修制度も充実しており先日には埼玉県朝霞市にある労働大学校で中央研修があり、着実に業務内容を把握することが出来ています。中央研修では、演習や実習を通して実践力を高めつつ、同期との親睦を深める有意義な期間を過ごすことが出来ました。

Q. 現在の業務内容

現在は、先輩職員の仕事に同行し、労働基準監督署業務の概要を学んでいます。また、日々、労働者からの労働条件等の相談内容を把握し、いつでも相談の受け答えができるよう法律をインプットしています。中央研修が終わり、これから相談窓口や電話等の対人業務にも臨機応変に対応できるよう、日々、学ぶことが多く、とても充実しています。

